

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



2020-2021 年度 ホルガー・クナーク RI会長

例会予定

VOL.58 No. 13 (通算No. 2641)

2021年 3月10日(水) 例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶



北村英明会長 池田正純ガバナー

2020-2021年度 会長 北村英明

幹事 五木田裕一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3階

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3階

TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876

Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

3月は水と衛生月間

例会報告 VOL.58 No. 12 (No.2640) 12月23日(水) 晴れ (司会 齋藤政博副委員長)

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎ガバナー公式訪問

ガバナー 池田正純様

ビジター

国際ロータリー第2820地区 ガバナー池田正純様 (牛久ロータリークラブ)
地区幹事 宮本武憲様 (牛久ロータリークラブ)
地区副幹事 中村康博様 (牛久ロータリークラブ)
地区副幹事 中島邦夫様 (牛久ロータリークラブ)
第7分区ガバナー補佐 山崎恭弘様 (竜ヶ崎ロータリークラブ)
セクレタリー 小島律子様 (竜ヶ崎ロータリークラブ)

誕生祝



《会員》古矢 満会員

《ご夫人》武藤会員

諸報告

プログラム委員会 瀬戸隆海委員

令和3年1月6日(水)新年例会の会場は、開山堂に変更となりました。お間違えの無いようお願いします。

幹事報告 倉持功典会長エレクト

週報 なし

例会変更 なし

会長挨拶 北村英明会長



皆さんこんにちは。寒さも本格的になって参りましたが、元気でお過ごしでしょうか？

池田正純ガバナー・宮本武憲地区幹事・中村康博地区副幹事・中島邦夫地区副幹事・そして山崎恭弘第7分区ガバナー補佐・小島律子ガバナー月信編集委員の皆様、この大変な環境下によろそお越しいただきました。クラブ会員一同、心より歓迎申し上げます。

12月4日に、常総市並びに、県南・県西地域の都市を中心に、外出自粛の要請が県知事から発令されたため、12月2日以来の3週間ぶりの例会となってしまいました。コロナウイルス対策の緊急危機管理委員会のご意見をもとに、9日に予定されていたガバナー公式訪問もG事務所と協議の結果急遽中止、本日まで延期という異例の事態となりました。本日も開催は叶ったものの、長時間の3

3月は水と衛生月間

密や討論の中での飛沫の飛散を避けるため、少しでも短時間で済ませて感染の危険を回避するため、例会後のクラブ協議会は割愛させていただくこととなりました。誠に異例づくしの公式訪問となってはしまいましたが、ご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。池田ガバナーには現況報告書の内容をご参照いただいた上で、ガバナー卓話+αのお話として、水海道ロータリークラブへの助言・ご指導 等々を頂くことになっております。短時間ではございますが、どうぞ宜しくお願いいたします。また、ガバナーへのご質問・ご要望などがあれば、後ほど時間を取りますので、その場でお願いいたします。

さて、今年度地区スローガンとして「ロータリアンのイノベーション・磨こう人間力！」という言葉が池田ガバナーは掲げられました。115年の歴史を持つロータリーではありますが、古き良きだけではいけない、変わらなければいけない部分も大にしてあるので、若い人たちの考えにも耳を傾け大いに取り入れて変わっていかうのではないかと、課題に立ち向かう若い人たちに扉を開いて下さい。そして、若い人たちほど敏感になっている 環境問題 に関心を持ち取り組んでいきましょう！とおっしゃっております。

そして、地区目標として、環境問題の強化・ロータリーの組織的変革 を掲げられ、具体的項目としては
○環境問題について ○ロータリーの組織的変革について ○人道的奉仕の重点化と増加について
○公共イメージと認知度の向上について ○青少年への支援と学友連携の強化について ○ロータリー財団と米山奨学会への支援について 、以上の6項目を挙げられております。

コロナ禍の状況の中、集まって、体を動かして行動する奉仕活動がことごとく中止・延期を余儀なくされております。目に見える形の奉仕活動は、まったく出来ないまま前半期は終わってしまいそうです。地区財団委員会に申請し獲得した地区補助金を利用して画策した、つくばみらいマラソン大会への協賛活動も中止となってしまいました。しかしながら、奉仕活動が出来ない中ではありますが、数字で表せる項目としては、皆様のご協力でガバナー目標の一つ、ロータリー財団と米山奨学会への支援については例年通り100%の達成が成し遂げられたようです。後半期に向けては MY ROTARYへの登録者UP、若い会員を重点とする会員数の純増、ロータリーカードの作成推進 等が目標としてあげられます。第7分区の中では最大の51名のメンバーを有する当クラブではありますが、女性会員がいないこと を含め増強に関する課題はあると思います。つくばみらい地区・旧石下町地区のメンバーが圧倒的に少ないこともその一つに挙げられるでしょう。会員増強委員会とも情報の共有を行ない、すでに承認をうけている候補者を含め、何とかメンバー数純増を果たせられるよう、後期に向けて動き出す所存です。皆様のご協力をお願いします。

また、ホルガー・クナークRI会長は、クラブ戦略会議の実施を勧めておられます。クナーク会長は、若い人たちにこれからのクラブの設計者になってもらうこと、の重要性を説いています。若い会員の意見を大いに取り入れたクラブ運営計画をとって下さい、と私なりに解釈しました。今年度、当クラブでは新たに8名からなるクラブ戦略委員会を発足しました。入会10年未満の会員も20名に達する状況の中で、超ベテランの会員さんの代わりに、9年未満の会員を2名委員会に参入していただきました。地区への出向経験等が豊富で他のクラブの状況や当クラブの立ち位置などを他クラブと比較して熟知されている皆さんも優先的に選出させていただきました。これからますます加速度を上げて変わって行くであろう時代の環境に対応できるよう、クラブのあるべき姿・行く末を指し示せるような委員会活動にしたいと思います。

私の今年度のスローガンは“温故知新”と掲げさせていただきました。58年を迎えた当クラブの歴史の中で、古き良き伝統や雰囲気＝年長者が後輩会員を指導・励まし、後輩が先輩を立てて敬い良い部分を学んでゆくこと。先輩がロータリアンであることの誇りと信念を身をもって示し、後輩がその背中を見て学び、またその後輩に伝えてゆくこと。これこそが正に当クラブにある“温故”に値する素晴らしい部分かと思えます。先ほど述べた、クナーク会長や池田ガバナーのお考え＝若手会員の意見を積極的に取り入れて、現在のクラブを取り巻く環境や若手会員が出席しやすい条件を考慮した例会の開催の仕方。増強と言って人数の増加ばかりにとらわれず、魅力あるメンバー構成のためのクラブの運営の仕方を模索すること、これこそが“知新”と言えるのではないのでしょうか？夜の例会・親睦忘年会・観劇会 などが軒並み中止

3月は水と衛生月間

になり、老若が交流して意見や感想、悩みなどを述べ合う機会が持ててないことが残念でありませんが、後半期には戦略委員会を中心にしてアンケートなどの取り、例会時に今後のクラブの在り方について忌憚のない意見・考えを吸い上げていただければ、と考えます。

本来なら、この2週間ほどで地区の各種セミナー参加報告、半期を終えた上での事業報告を各委員長にさせていただく時期です。地区の集まりも事業も凍結状態で、事業報告はしようがありません。RI会長からも、コロナ禍の現状でクラブの運営をどのようにしたら良いか？と言う具体的な提案やアドバイスも届いてません。本日のガバナーからのメッセージで拝聴できれば幸いです、しばらくの間、Go to Travel も Go to Eat も延期となり、人の行き来が制限される緊急事態は収まることはないでしょう。これまで「例会による交流と修練」というロータリーの基本活動を如何に維持するか、そしてその中で皆さんの感染危機を如何に回避するか？この両立のために綱渡りのギリギリの運営を前半期は行なったつもりです。五木田幹事とも幾度も朝令暮改の意見交換をしました。後半期もこの状況は変わらないでしょう。普通に集まることの安全性・正当性が担保されなければ、従前の奉仕活動は叶いません。危機管理委員会のご意見を参考にしながら、安全第一・会員の皆さんの健康第一のクラブ運営を引き続き行なって参ります。その中で、クラブ会員同士の交流が維持できれば幸いです。今後ともご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。池田ガバナーはじめ本日お越しになった皆様におかれましても、年度はまだ折返し地点です。各クラブへの公式訪問はほぼ完遂された模様ですが、まだまだ地区行事も目白押しと推察されます。どうぞお身体をご自愛いただき、一年間無事に完走されますこと、心よりお祈りいたします。短い時間とはなりますが、本日はご指導のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

年次総会 次年度理事・役員 倉持功典会長エレクト

会 長	倉持功典	SAA(役員)	小林聡司	理事	染谷秀雄
会長エレクト	古矢 満	直前会長 (役員)	北村英明	理事	青木英男
副会長(役員)	瀬戸隆海			理事	大堀和久
幹事(役員)	鈴木勝久	理事	石塚克己		
会計(役員)	石井康弘	理事	山崎哲男		

……拍手 承認……

ガバナー公式訪問



2020年 国際協議会 報告

ガバナー 池田正純(牛久RC)

3月は水と衛生月間



国際ロータリー会長エレクト

氏名：ホルガー・クナーク
2020-21年度会長

Herzogtum Lauenburg-Möllnロータリークラブ(ドイツ)



1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金/大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO、125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネージャー。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Gramberゴルフクラブの会長を務めた経験をもつ。カール・アダム財団の会長で創設者。

スザンヌ夫人とともにメジャードナー、遺贈友の会員としてロータリー財団を支援。

国際ロータリー2020-2021年度テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。このテーマは、ロータリアンがリーダーシップを強化する機会をつくり、奉仕の理念を行動へと移し、支援を必要とする人びとの生活を向上する活動を行うようロータリアンを喚起しています。



2020-2021年度 国際ロータリーの目標(1/2)

1. 地区は新しい革新的クラブモデルを作る。
2. 既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進することでクラブ会員の増加を図る。
3. 新しい会員を注意して選び、新会員がクラブにびったり合い、また、新会員の期待に応えるクラブである事を確認する。
4. 女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクトのロータリークラブへの入会を促し、会員増加を図る。
5. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員間およびほかのロータリー活動の参加者間の積極的参加・協力を強化する。



2020-2021年度 国際ロータリーの目標(2/2)

6. ポリオ撲滅活動においてロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える。
7. 地区財団活動資金(DDF)を十分に活用することで、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの資金とし、地域社会および海外でのプロジェクトを増やす。
8. クラブは毎年少なくとも1回の戦略会議を開く。



2020-2021年度のロータリー賞

1. ロータリー賞

25項目中13項目を実施することで対象となる

- (1) ロータリークラブ対象のロータリー賞
- (2) ローターアクトクラブ対象のロータリー賞
- (3) インターアクトクラブ対象のロータリー賞

2. ロータリー会長特別賞

- (1) ロータリークラブ対象のロータリー会長特別賞
- (2) ローターアクトクラブ対象のロータリー会長特別賞
- (3) インターアクトクラブ対象のロータリー会長特別賞



3月は水と衛生月間

[地区スローガン]

「ロータリアンのイノベーション」
～磨こう 人間力！！～

[地区目標]

環境問題の強化、ロータリーの組織的変革

1. 環境問題

- ① オゾン層破壊・・・1995年フロンガス全廃、2020年代替フロン
- ② 砂漠・・・土壌の劣化
- ③ 水資源の危機・・・海水98%、淡水2%(南極北極の氷山)

- ④ エネルギー問題・・・化石エネルギーの枯渇
- ⑤ 食料の問題・・・日本31%過剰供給、ソマリア16%不足
- ⑥ 生物の多様性・・・絶滅の危機(朱鷺、日本狼など)
- ⑦ 人口爆発と貧困・・・1500年-5億、1900年-15億、現在-70億
- ⑧ 地球温暖化・・・100年で0.5度上昇、今後100年で6度上昇
- ⑨ 森林破壊・・・生態系の保持、天然ダム機能、栄養分が豊富な土壌作り、二酸化炭素の吸収
- ⑩ ごみ問題・・・焼却炉数 日本-1243、米-351、仏-351 独-158、スウェーデン-28



27

2. ロータリーの組織的変革

- ① 会員増強
 - 各クラブとも会員の純増を目指す
 - 若い会員や女性会員の積極的増強
- ② 新クラブ、Eクラブ、衛星クラブ結成に努力する
- ③ 戦略計画により、クラブの強化を活性化
- ④ My ROTARYへの登録の推進、クラブセントラルなどの有効活用
- ⑤ クラブロータリーカード、地区R.C.委員会R.C.の作成推進

3. 人道的奉仕の重点化と増加

- ① インターアクター、ローターアクターがロータリークラブや地域社会と一緒に奉仕プロジェクトに参加する
- ② ポリオプラス、年次基金を増やす
- ③ 地区補助金、グローバル補助金を利用した地域や海外での活動の推進



28



29

4. 公共イメージと認知度の向上

- ① 「ロータリーデー」を各クラブで開催し、ロータリーイメージの向上を図る
- ② 地区ホームページ、クラブホームページの活用

5. 青少年への支援と学友連携の強化

6. ロータリー財団と米山奨学会への支援

- ① ロータリー財団 1人 150ドル以上(年次寄付 130ドル・ポリオ 20ドル)ベネファクター 各クラブ1名以上
- ② 米山奨学会 1人 25,000円以上(普通寄付 5,000円・特別寄付 20,000円)



出席報告 松崎隆詞委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
51名	36名	15名	0名	1名	72.55%

ニコニコボックス 石井康弘委員長

入金額 147,000円 累計 953,000円

ガバナー 池田正純様より

ガバナー補佐 山崎恭弘様より

誕生祝御礼《会員》古矢会員 《ご夫人》武藤会員

池田ガバナー、大変な状況の中、ようこそお越しいただきました。本日はご指導の程宜しくお願い致します。 北村(英)会員

池田ガバナー御指導宜しくお願い致します。 五木田会員

3月は水と衛生月間

池田ガバナー本日よろしくお願ひします。 倉持会員

池田ガバナー本日は宜しくお願ひします。会長ノミニーを務めさせて頂きます。宜しくお願ひ致します。初孫が生まれました。 古矢会員

池田ガバナー御苦勞様です。ご指導よろしくお願ひ申し上げます。皆さん佳いお年をお迎え下さい。
松坂会員

池田ガバナー、地区役員の皆様本日は宜しくお願ひ致します。 石井会員

池田がバー宜しくお願ひします。 前島・齋藤(政)・石塚(利)・染谷(正)・宮代・雨谷・熊谷・白井・松崎
秋田・染谷(秀)・齋藤(広)・青木(清)・大串・大塚 各会員

ガバナーようこそ。 田上・瀬戸・松村 各会員

コロナ、コロナで日々の暮らしがそして仕事が大きな影響をうけ生命の危機を心配する1年となってしまいました。来年こそは大声で腹の底から笑えるようなそんな年にしたいものです。1年間お世話になりました。どうぞ良いお年をお迎え下さい。 青木(正)会員

皆様1年大変お世話になりました。良いお年をお迎え下さい。 青木(英)会員

大変な年でしたが、今年も一年お世話になりました。 武藤・内村 各会員

お世話になりました。来年もよろしくお願ひします。 河合・五味・淀名和 各会員 和久事務局
例会欠席しました。 桑名・小林 各会員

会報委員会 染谷正美委員長 河合恒芳副委員長 中島成則委員

公式訪問写真集



3月は水と衛生月間

